

# 阿賀野川 えとこだより

aganogawa E-toko dayori

ここにあるすべてを、  
かけがえのない  
「宝もん」へ。



「橋脚だけになった昭和橋の名残り」かつてここから石灰石が採掘され、昭和電工(株)鹿瀬工場へ運搬された。

もくじ

- 特集1 地域再発見講座(第16回) 2  
「下流から上流へ写真で旅する」  
△阿賀野川・近代ものがたり▽  
「イザベラ・バードから近代産業まで」
- 特集2 平成27年度パネル巡回展 4  
「阿賀野川・光と影の近代ものがたり」  
「イザベラ・バードから近代産業まで」
- 特集3 新潟水俣病公式確認50年 イベント情報(10〜11月分紹介) 6

## 阿賀野川流域の歴史・文化を通じた「もやい直し」を

「阿賀野川流域地域フィールドミュージアム事業」(FM事業)が、流域各地で本格的に展開され始めたのが平成21年度。それから6年が経過して、新潟水俣病公式確認50年を迎えた現在でも、昨今の一連の動きに対する様々な違和感や戸惑いを、「ロバダン」(炉端談義)中に打ち明けられる流域住民の方々は少なくありません。

実はFM事業の展開当初も、公害という影の部分に特化した活動ではないかと危惧する声が少なからずありました。そこで、阿賀野川流域各地の歴史や文化を丸ごと学び取り、FM事業の土台・根幹に据えることで、様々な光と影が錯綜する歴史の流れの中で公害という事象が相対化され、最終的に多くの方々の腑に落ちてご理解・ご協力いただけるようになりました。

こうした阿賀野川流域各地の歴史・文化を通じた「もやい直し」の集大成を、今号で紹介する地域再発見講座「阿賀野川ものがたり」及びパネル巡回展にて開催します。イザベラ・バードから近代産業まで俯瞰できる、おそらく最後のイベントになると思いますので、ぜひ注目いただければ幸いです。

イザベラ・バードから近代産業までを俯瞰する阿賀野川ものがたりの集大成



## 新潟水俣病公式確認 50 年式典が平成 27 年 5 月 31 日に開催されました



新潟水俣病の解決に向けて、第二の水俣病の歴史を知り、教訓を考えていくことの重要性を認識するとともに、悲惨な公害を二度と繰り返してはならないという思いを後世に引き継ぐことを誓い合うために、新潟水俣病公式確認 50 年式典が平成 27 年 5 月 31 日に新潟ユニゾンプラザにて開催されました。



当日は新潟県知事、新潟市長、被害者代表、国代表、原因企業代表などが登壇しました。式典の最後には、新潟市内中学校生徒が「BELIEVE」を合唱し、会場は感動に包まれました。

## 草倉銅山の写真が足尾で発見！～ 阿賀町役場鹿瀬支所で 11 月後半から展示



草倉銅山本山の様子 (明治後期/小野崎敏氏所蔵)

今年に入って、草倉銅山の写真・史料が複数点、足尾で発見され、その写真パネルが今後、阿賀町で展示されます。ぜひご覧ください！



山口冬人氏撮影

- 展示概要**
- 期間 ● 11月16日(月)から展示開始(※当分の間展示)
  - 観覧 ● 月～金 9時～16時半(土日祝・12/29～1/3 除く)
  - 場所 ● 阿賀町役場鹿瀬支所ロビー(阿賀町鹿瀬 8931-1)
  - お問合せ ● 阿賀町役場鹿瀬支所(電話 0254-92-3330)

## 「阿賀野川えとこだプロジェクト」とは？

正式には「阿賀野川流域地域フィールドミュージアム事業」(通称FM事業)と言い、阿賀野川流域の各地域が今も続く新潟水俣病と向き合い、それを乗り越えるような「人と人の絆」や「人と自然の関係」を紡ぎ直すため、流域の住民・行政・民間団体が手を取り合い、「新しい地域づくり」を目指して始まったプロジェクトです。

## 阿賀野川えとこだ！ 憲章(事業理念)

私たちは新潟水俣病に学び教訓を伝承することで、負の遺産から新たな価値を創造していくことを目指します。阿賀野川流域の宝物を広く内外に発信しながら、公害により失われた人と人、人と自然、人と社会の絆をつむぎ直していきます。地域を愛する人が地域の未来をつくる「流域自治」の確立へ向けて行動します。(阿賀野川流域地域フィールドミュージアム事業推進委員会)

## 編集後記

第17号はいかがでしたでしょうか？  
これまで新潟水俣病公式確認50年事業の一環として、新潟県・新潟市だけでなく、被害者団体や県内大学、原因企業も含めた関係する各団体が、様々な趣向をこらした取組を企画・開催して参りました。  
今年度も10月を過ぎて、いよいよ折り返し地点を通過し、新潟水俣病公式確認50年事業も後半に突入しました。今号ではFM事業を中心に10月から11月にかけて開催される様々なイベント情報を掲載しましたので、興味のある方はぜひご参加いただければ幸いです。  
次号は1月末に発行予定です。お楽しみに！

阿賀野川えとこだより 第17号

発行：新潟県(※環境省補助事業) 発行日：2015年10月15日  
企画編集：一般社団法人あがのがわ環境学舎(〒959-2221 阿賀野市保田 3866-1)

TEL.&FAX.0250-68-5424  
aganogawa@niigata.email.ne.jp

阿賀野川えとこだ!流域通信

<http://www.aganogawa.info/>

アクセス増加中!

